



汎用品から特殊品まで多様に取り扱っている

太陽ケーブルテック 株式会社

お客様志向でニーズに応える総合電線メーカー

海外発注可
企画力有
自信
試作可
小ロット
産地
量対

業務内容

電線・ケーブルを通じて
顧客満足を目指す

合成樹脂被覆の電線・ケーブルの開発・製造・販売を手掛ける太陽ケーブルテック。電線・ケーブルの端末にコネクタの接続やアッセンブリ等を施したものの、つまり自社製品に付加価値をつけた加工品も有力な製品の一つになっている。家庭用、送電用、工業用等、用途にかかわらず、すべての電線やケーブルを扱い国内外の需要に応える総合電線メーカーだ。「お客様志向」を掲げ、ニーズと時代性に合った製品の開発、供給を行っている。

強み

「匠の商品」でロボット
技術をサポート

主力製品はロボット用ケーブル。特許技術を応用し、合金素線と通常の軟銅素線をコンポジットするという独自のアイデアを活かすと共に、被覆材に外部滑性を持たせて摩擦を抑制することで、細いけれど曲げや引っ張りに強いケーブルをつくり出した。同社のロボットケーブルは、ケーブルベア試験にて2千万回超という驚異の高屈曲性能を達成。「匠の商品」ともいえる性能を実現している。谷口社長は、同社の最大の強みは「88



ロボットケーブル

備環境

国内外の拠点で迅速・合理的な商品供給が可能

国内外に4つの生産拠点と2つの物流拠点を設け、効率的な生産・商品供給体制を確立。顧客のSCM(サプライ・チェーン・マネジメント)に合わせた製品提供と、迅速なアフターフォローの体制が整えられている。また事業所・営業所・工場をERP基幹情報システムで一括管理することで、ムダのない合理的な生産を可能にし、リーズナブルな価格を実現している。

今後の展望

アジアを見据えた国際化
でさらなる飛躍を

中国の2工場に続き、今年タイ(バンコク)での生産を開始。海外拠点の拡充は、中国、ASEAN諸国の産業発展、日本企業の海外移転や生産拠点の移行等による電線・ケーブル需要の増大を見据えた施策だ。今後はアジア全体をマーケットととらえ、海外工場を活用した地産地消的な製品生産・販売を行い事業規模の拡大を図る。一方、国内では技術大国日本を支えるべく、よりハイスペックのケーブルを開発、さらなる顧客満足度の向上を目指す。

COMPANY PROFILE

太陽ケーブルテック株式会社

ISO 9001
ISO 14001



設立は大正12年。周囲に恵まれ、つらい時には助け合って、祖父の代から電線一筋、大阪で生き抜いてきました。こつこつと今年で創業88年、今後の課題は12年後に迫った100周年です。「100周年を迎える時に、どんな会社になっているか」ですね。社長である自分が考えるというよりも、社員たちに考えてもらい、みんなで作って上げていてもらいたいと思っています。

我々は電線しか知らないが、これからも電線で生きていけるはず。

代表取締役社長 谷口 直純さん



■主な事業内容
電線及び、電線加工品の製造・販売等

■主な取引先(納入先)
電線販売会社、情報通信事業者、総合電線メーカー等

住所/〒530-0001
大阪市北区梅田3-3-20
明治安田生命大阪梅田ビル21F
TEL/06-6341-6101
FAX/06-6341-6108
創業/大正12年7月
設立/大正12年7月
資本金/1億5,000万円
従業員/176名

http://taiyocable.com